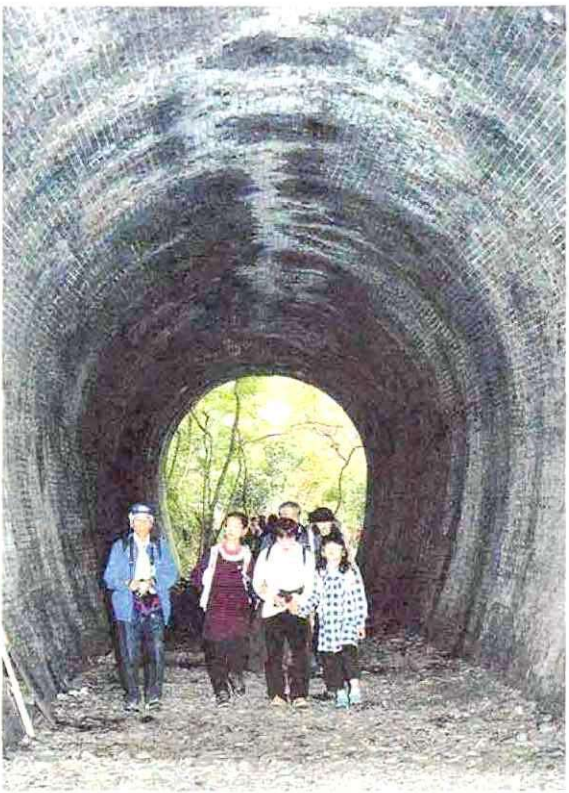


愛岐トンネル群公開開始



くぐって歴史感じよう

春日井市と岐阜県多治見市にまたがる旧国鉄中央線の「愛岐トンネル群」の秋の特別公開が二十一日、春日井市側の一・七区間で始まり、初日は家族連れら二千五百人が訪れた。二十九日まで、雨天中止。

春日井市のNPO法人「愛岐トンネル群保存再生委員会」が毎年

春と秋に開いている。

委員会は昨年六月、トンネル四基を含む一帯を、市民の寄付によるナショナルトラスト運動で取得。多治見市に続く廃線跡とトンネル群の整備を目指して運動を続けている。

訪れた人たちは赤れんが造りのトンネルと紅葉が始まった旧軌道を散策し、写真撮影な

どを楽しんだ。名古屋

市中川区から訪れた高藤みささん(四七)、愛さん(三三)親子は「昔のままの姿で残っているトンネルを見ることができ、いい経験になった」と口をそろえた。公開は午前九時から午後三時。入場料は百円。

駐車場はなく、JR中央線の定光寺駅で下車する。(志沢あれん)